

◎ **[老中八策]** 「尊厳」ある高齢期を送る指針 ここからひとつずつ・ひとつでも

- 一 65歳から90歳までの25年を他力依存でなく過ごすため「自立意識」を確立中
 - 二 「引退余生」でなく「現役長生」で社会参加を続けながら「高齢期人生」を実現中
 - 三 培ってきた知識技術を活かして高齢期の暮らしを豊かにする「優れモノ」を制作中
 - 四 体(≧病気) 志(≧認知症) 行(≧介護) 三つのバランスで「包括ケア」を体現中
 - 五 「三世代(青少年～30歳 中年～60歳 高年～90歳+)協働型」社会を創出中
 - 六 高齢者がつどう「居場所」でそれぞれの自己目標やみんなの課題の解決策を談議中
 - 七 日また一日欠かさずに出で「地域生活圏」(「支え合い」の現場)の形成に参加中
 - 八 「水玉模様のような小さな会」に加わり成果を語って各地各界の仲間同士と連携中
- 注:「自立・参加・ケア・自己実現・尊厳」(高齢者五原則)は国連が提唱する国際的指針。

2012・5・1～2016・1・1～